

事故ゼロは、私達の誇りです

《車輪脱落事故防止》 大型トラックの車輪脱落事故が激増中！

【特徴】

- 11月から3月の冬季に約7割が発生 (タイヤ交換時期)
- タイヤ交換後2ヶ月以内に約8割が発生
- 特に、劣化・摩耗確認不備と増し締め未実施原因が約5割
- 脱落するタイヤは、左後軸が全体の9割強
- 車輪脱落の半数がユーザー自らによるタイヤ交換作業
- 初年度登録年から4～7年経過車に多く、車輪脱落事故の半数は「前1軸後ろ2軸」車

車輪脱落事故は、
適切なタイヤ交換、日常点検、定期点検で防ぐことができます

- タイヤ交換後50km～100km走行を目安にした増し締め
- 規定のトルクで確実な締め付け
- タイヤ交換の際「作業管理表」の活用と記録
- 日常点検での日常点検表を活用したディスクホイールの取付状態の点検
- 特に脱輪の多い左後輪や初年度登録年から4～7年経過車両に注意
- ISO方式(左右輪：右ねじ)のホイールナットは、
ホイールナットマーカ等を活用した新たな点検方法を導入する等
ホイールナットの緩みの点検整備を徹底

午後4時 信号交差点 帰宅途中の小学生 高齢者運転の乗用車にはねられ 2人けが 乗用車が信号を見落としたか？

2021/10/13(水) 12:34

12日午後4時すぎ、佐賀県の信号のある国道交差点で、横断歩道を渡っていた帰宅途中の10歳未満の小学生の男の子と10代の小学生の女の子が、80代の男性が運転する乗用車にはねられました。警察によりますと、この事故で、男の子は骨盤やあごの骨を折るなどの大けがを、女の子は両ひざをすりむくなどのけがをしました。警察は、乗用車が信号を見落とした可能性も含めて捜査しています。

酒気帯び運転のフォークリフトが、トラックと接触 コンビニで500mlの缶ビールを2本買って飲んだ

2021/10/13(水) 3:56

12日午後8時半ごろ、神奈川県で「当て逃げされた。相手の車を追跡している」と、トラックを運転していた男性から110番通報がありました。警察が駆けつけたところ、トラックに接触したとみられるフォークリフトが現場に戻ってきたため、運転していた男の呼気を調べたところ、酒を飲んでいただけがわかり、酒気帯び運転の疑いで男を現行犯逮捕しました。逮捕されたのは、会社員の男性容疑者(51)で、警察によりますと、容疑者はコンビニで500ミリリットルの缶ビールを2本買って飲んだと話しているということです。容疑者は調べに対し「飲んで運転したのは間違いない」と容疑を認めているということです。

電動のこぎりで作業中に 電動のこぎりが右足の太ももにあたり、男性死亡

2021/10/13(水) 12:05

12日午後2時前、広島県の森林公園の林業体験広場で、70代の男性が木材を切っていたところ、誤って電動のこぎりが右足の太ももにあたりケガをしました。男性は病院に運ばれましたが、約2時間後に死亡しました。市によりますと、男性は木の保全や体験学習を担うボランティアで、事故当時、この広場に客はおらず男性は5人程度で作業していたということです。

札幌 右折禁止に従わず、歩行者をはねる 午前7時半～9時まで、右折禁止の規制中

2021/10/12(火) 12:10

12日午前8時すぎ、札幌市東区北20条東1丁目の交差点で、右折禁止の規制に従わずに交差点を右折した乗用車が、横断歩道を渡っていた40代の男性をはね、ケガをさせました。事故当時、現場の交差点は午前7時半から9時まで、右折禁止の規制中でしたが、乗用車はこれに従わずに右折していました。警察は乗用車を運転していた女性(65)を過失運転傷害の疑いで逮捕し、事故の詳しい原因を調べています。